

塩江美術館企画展

風の伝言 プロジェクト I

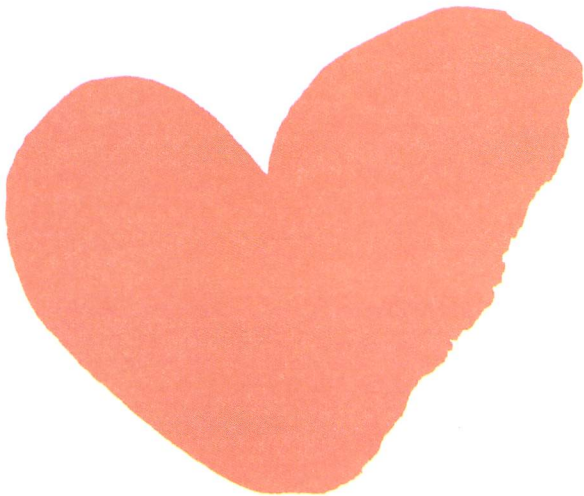


四国子どもとおとなの医療センターのこころみ

「風の伝言プロジェクト」は四国子どもとおとなの医療センターで計画されている
その他のアートプロジェクトと連動しています。このハートは、医療センターの
外壁デザインのために、香川小児病院の子どもたちが描いたものです。

2012.12.14(金) — 2013.2.3(日)

休館日：月曜日(12.24と1.14は開館し、その翌日は休館)、年末年始(12.29~1.3)



入館料： 一般300円、大学生150円(常設展観覧料含む/団体は20名以上2割引)
高校生以下、65歳以上の方(長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料

開館時間：午前9時—午後5時(入館は午後4時半まで)

主催：高松市塩江美術館

特別協力：



独立行政法人 国立病院機構

四国子どもとおとなの医療センター

SHIONOE MUSEUM OF ART
高松市塩江美術館

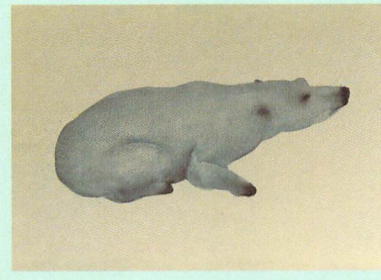
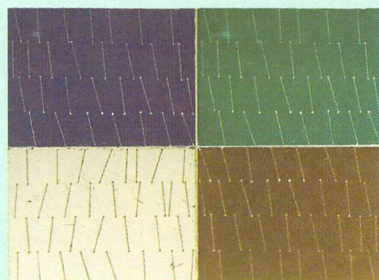
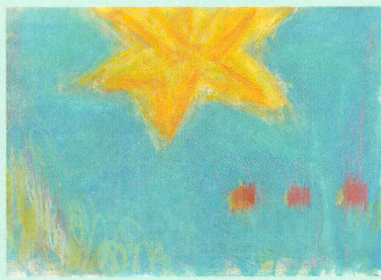
〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602
TEL: 087-893-1800 FAX: 087-893-1833
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>



風の伝言プロジェクト I 四国こどもとおとなの医療センターのこころみ

2013年春、香川県善通寺市にある香川小児病院と善通寺病院が統合され、「国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター」が開院します。この新しい医療センターでは、一日一時も休むことなく病と闘うために、細分化され進歩し続ける医療という父性的な営みを、新たに大きく包む視点として、時には闘いを離れ、ここで行われる全てのいのちの営みを根底から受けとめようとする母性的な眼差しを、アートを取り入れることによって実現しようとしています。本展は、この医療センターのために、全国127名の画家や美術を学ぶ学生によって制作された300点の絵画作品の中から、約80点をお借りして、その取り組みの一端をご紹介します。

この絵画コレクションは、病院を再生のための「場」としてとらえ、その「場」に必要な外部からの変化のエネルギーを風のように届けてほしい、という願いから、「風の伝言プロジェクト」と名付けられています。3つのキーワード「祈り（患者自身の内側からの生命力を呼び起こす）」「寄り添い（患者の心にそっと寄り添う）」「待つ（回復、再生の時を待つ）」をテーマに、それぞれの作家が思いを巡らせて描いた作品群は、アクリル絵具、岩絵具、水彩、油彩、色鉛筆、コラージュ等、多様な技法によって制作されています。本展を通して、医療現場におけるアートの役割を追求するホスピタルアートの世界に親しみ、ご理解いただく機会となれば幸いです。



2010年12月、当時香川大学の教員であった私は、せんだいメディアテークで開かれたアートミーツケア学会に参加し、同じ香川県内の病院で長期入院の子ども達と共に写真を撮り続け、また院内壁画の共同制作や植物環境にも着手し始めていた森合音さん（香川小児病院アートディレクター）に出会いました。そこで、新病院の300の個室に、レプリカではなく本物の絵画作品を飾りたい、という中川院長先生の着想を伺い、プロジェクト「風の伝言」が生まれました。—ある日、森さんが廊下の隅に飾った花の前で、手術を終えたばかりのお医者さんがじっと佇み、花をみつめていました。また別の日には、退院していく少女が、手術を受けなければならない小さな子ども達のために編みぐるみを残していきました。—病院で起きる「闘い」は、どの立場の人や子どもにとっても「自分との闘い」であり、「自分との闘い」ほど孤独なものはありません。そのような場に、静かな湧き水のように、生命を支える確かな力となる本物の作品を、と願われた院長先生の思いは、そのまま現代のアートに向けられたひとつの課題かもしれません。ご協力いただいた全国の作家の皆様と、大学の先生方、学生の皆さんに心から感謝申し上げます。

京都教育大学 准教授 日野陽子（美術教育学）

関連イベント

オープニングイベント 塩江美術館ウィンターコンサート
12/14（金）午後1時開演（午後12時半開場） 場所：企画展示室 定員：100名
入場料：小学生以上500円（企画展・常設展入場料を含む）

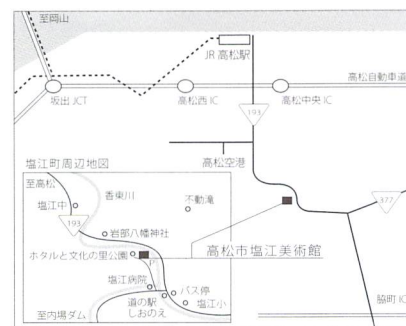
ピアニスト重松壮一郎氏の即興演奏のほか、四国こどもとおとなの医療センター院長中川義信氏とホスピタルアートのディレクターを務める森合音氏をお招きして、その活動についてお話をお伺いします。徳島県立文学書道館で活動する有志による朗読とピアノ演奏のコラボレーションも実施します。

重松壮一郎



同時開催

風の伝言プロジェクト II 愛媛大学ミュージアム 12/15（土）から開催
入館料：無料 開館時間：午前10時～午後4時半（入館は4時まで）
休館日：火曜日、年末年始（12月28日～1月4日）
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番 TEL：089-927-8293



公共交通：JR高松駅からことんでんバス塩江線乗車約60分
自家用車：高松中央ICまたは、高松西ICより約40分
飛行機：高松空港よりタクシーで約20分